

八雲町公式 LINE 情報配信システム移行
(デジタル防災サービス LINE 型含む) 及び運用支援業務プロポーザル
講評

本プロポーザルは、公募により優れた技術力・創造力・他自治体にて経験のある者を募り、本町が求める専門的知見、訴求性、その他独自提案を含めた 1 者による企画提案をいただきました。

提案者によるプレゼンテーション及びヒアリングの中で、特に焦点となった点は、システム構成、運用サポート（職員及び住民向けのサポート体制）に係る提案でした。提案された内容にはこれらの考え方が多様に盛り込まれており、選定委員が独創性、実現性、関係者の連携などの視点に基づき審査する上での大きな訴求点でもありました。また、平時及び災害時の情報発信や八雲町公式LINEの普及につきましても、具体的な提案内容が特に優れていたため、高く評価される結果となりました。

選定委員会におきましては、プレゼンテーション及びヒアリングの実施後、総合的な審査及び評価を行い、各テーマに対する提案について、本業務の内容を十分に理解し、将来を見据えた具体的かつ意欲的な提案と履行体制により確実な業務が期待できる提案者を優先交渉事業者として選定いたしました。

八雲町公式 LINE 情報配信システム移行(デジタル防災サービス LINE 型含む)
及び運用支援業務プロポーザル選定委員会
委員長 八雲町副町長 成田 耕治